

算数オンライン塾 8月14日の問題 解説

(1) 三角形ABEは三角形ABCの3分の1になるので、三角形ABCは $24 \times 3 = 72 \text{ cm}^2$ 、正方形ABCDは $72 \times 2 = 144 \text{ cm}^2 = 12 \times 12$ ですから、12cmになります。

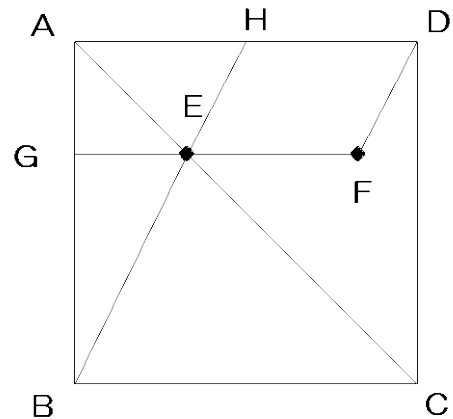
(答え) 12cm

(2)

EFをのばし、ABとの交点をG、BEをのばしADとの交点をHとすると、 $AG : AB = 1 : 3$ より $GE = 4 \text{ cm}$ 、 $BG : BA = 2 : 3$ より $AH = 6 \text{ cm}$

AHとEFは同じ長さですから、6cmです。

(答え) 6cm



(3)

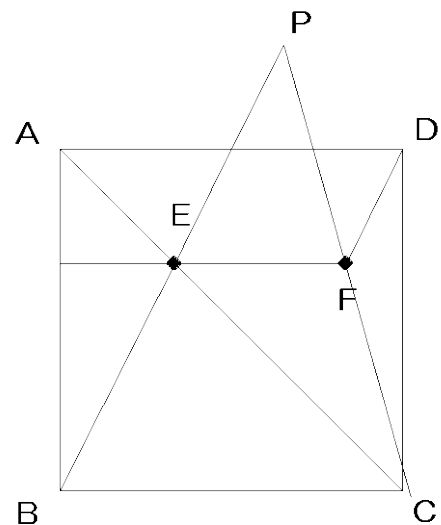
$EF = 6 \text{ cm}$ 、 $BC = 12 \text{ cm}$ ですから、

$PE : EB = 1 : 1$ です。

三角形BECの面積は $72 - 24 = 48 \text{ cm}^2$ ですから、その2倍の 96 cm^2 が三角形PBCなので、

三角形PEFは $96 \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = 24 \text{ cm}^2$ です。

す。



(答え) 24 cm^2